

タイトル…『ファニーたい焼きトムと栗  
きんとん』

## 第一幕… 奇抜な挑戦

（東京都内、小さなたい焼き屋『たい焼きトム』。店の外にはカラフルな看板が目立つ。「普通のたい焼きに飽きたあなたへ！」の文字と、奇抜なたい焼きのイラストが並ぶ）

（店内。鉄板の上で、さまざまな色や形のたい焼きが焼かれている。バターの香ばしい香り、甘い餡の匂いが充満している）

トム…（ハイテンション）オーケー！今日は新作を発表するぞ！その名も『栗きんとんたい焼き』！

魚住…（不安げ）え、栗きんとん……？



魚住…（半信半疑でひとくち食べる）……  
んっ！？（驚き）な、なにこれ……！

（口の中に広がる濃厚な栗の甘さ。ねっ  
とりした舌触りに、バターのコクが絶妙  
に絡む。生地の香ばしさが後を引く）

魚住………うまい！？

トム…（ドヤ顔）I told you！

魚住…いや、ほんとに美味しい……これ、  
売れるかも！？

（トムと魚住、ハイタッチ。そこへ、最  
初の客が入ってくる）

客▲…すみません、新作ってあります？

トム…（ニヤリ）待ってました！これが  
新作、『栗きんとんたい焼き』です！

（客▲、ひとくち食べる。瞬間、目を見  
開き、恍惚の表情に）

客A:…ん……っ！うまああああいい！！！！

(店の外から、客が次々と入ってくる)

第二幕…予想外の反応

(『たい焼きトム』の前にできる長蛇の列。SNSで話題になり、テレビの取材も入る)

リポーター…今話題の『栗きんとんたい焼き』を求めて、行列ができています！お客様にインタビューしてみましよう！

客B: これまでのたい焼きの概念が崩れる……！！

客C: 甘さとバター of 塩気が絶妙！これは革命です！

(魚住、必死にたい焼きを焼く)

魚住…こんな予想してなかったですよ！？もう材料が足りません！

トム：Ha-ha-ha「うれしい悲鳴だな！よし、追加分を仕込もう！

（しかし、ここで問題が発生。予想以上の売れ行きにより、材料が底をついてしまう）

魚住…やばいです…：栗きんとんの餡が、もうありません！

トム：What!?! Noooooo!

（トム、悩んだ末に店の奥から秘密の食材を取り出す）

魚住…えっ、それは…：！？

トム…ふふふ、これが僕の秘密兵器…：『特製マロンバタークリーム』だ！

魚住…えええ！？たい焼きにクリームを！？

トム…いいか、魚住。僕たちはいつだつて挑戦者だ！さあ、試してみよう！

（新バージョンのたい焼きを焼き上げ、客に提供する）

客D…んっ！？なにこれ……！

（口の中で広がる、なめらかでコクのあ  
るマロンバタークリーム。栗の濃厚な風  
味が、一層リッチに感じられる）

客B…やばい……こっちの方がさらに美  
味しい……！

（店内、大歓声）

魚住…（驚き）すごい……！

トム：Ha-ha-ha！「ファニー」たい焼きの進化  
は止まらないぜ！

（その様子を、冷たく見つめる謎の男の  
影……）

## 第三幕.. 予期せぬ爆売れ

(ニュースでの報道後、店の前にはさらなる大行列。芸能人やフードブロガーも押し寄せ、話題がさらに加熱する)

(たい焼きトムの店内。朝からフル稼働でたい焼きを焼くトムと魚住。鉄板の上でぷくぷくと膨らむたい焼きたち。甘い香りが漂う)

魚住.. もう無理ですって！こんなに焼いたのに、またすぐなくなっちゃう！

トム.. (汗だくになりながらも笑顔)

Ha-ha-ha! 最高じゃないか、魚住！これぞファニーたい焼きの力！

(行列の中にはテレビカメラ、リポーター、そして大物フードブロガーの姿も)

リポーター… 皆さん、今話題の『たい焼きトム』に並んでいます。ですが、どんな味を期待していますか？

客A: 前に食べたピーナッツバターと漬物たい焼きが意外とおいしくて！今回の栗きんとん、絶対試したい！

客B: 甘じょっぱい系がクセになって、気づいたら並んでるんですよ〜。

(ひとくち食べた客のリアクションが映る。目を見開き、次の瞬間恍惚の表情に)

客C: ふわあああ…！なんですか、この、ねっとり濃厚な栗の甘さ！バターの香ばしさが鼻に抜けて…！幸せ…！。

客D: え、ちょっと待って、これ、食べ終わるのが怖い…！ずっと味わってた  
い…！

（次々と絶賛の声が上がるが、そんな中、不穏な影が店の前に立つ）

鬼丸…フン…：…くだらんな。

（トムと魚住、気づかず忙しくたい焼きを焼き続ける）

魚住…（小声で）トムさん、なんか…：

ヤバそうな人が…：

トム…ん？（鬼丸に気づく）おお、スーツ姿でたい焼き屋に来るとは、ビジネスパーソンかな？

鬼丸…（冷笑）貴様が、くだらない奇抜なたい焼きを広めている男か。

（周囲の客たちもざわめく）

魚住…（小声で）なんか、めっちゃ敵意感じるんですけど！？

トム…(腕を組む) Oh-ho! 君は……敵か？  
ライバルか？それとも、ただのヘイタ  
ー？

鬼丸…ふん。貴様のふざけたたい焼きが、  
和菓子の伝統を汚している。私が正しい  
たい焼きの姿を見せてやる。

(鬼丸が持っていた箱を開ける。中には  
極上のたい焼きが並んでいる。生地は薄  
く、パリッと焼かれ、控えめな甘さの粒  
あんが上品な香りを放つ)

魚住…(ゴクリ)……めちやくちや、お  
いしそう……。

トム…(真剣な表情) Hmm……面白い。  
じゃあ、やるしかないな。たい焼きバト  
ル、開催決定だ！

(群衆が盛り上がる)

客…うおお！たい焼き対決だっ！？

リポーター…これは見逃せませんね！

（トムと鬼丸、激しい視線を交わしながら、対決の幕が上がる……！）

## 第四幕…最大の危機

場面…ライバル店の襲来（『たい焼き  
トム』の隣に、新たな店がオープン。そ  
の名も『和風スイーツ龍』）

魚住…（驚き）ちよつと…こんな近くに、  
まさかのライバル店！？

トム…（目を細める）Hmm…なにやら、  
不穏な空気を感じるな。

（『和風スイーツ龍』の店主、鬼丸が現  
れる。スーツ姿で鋭い目つきの男）

鬼丸…（冷笑）貴様が、話題のトムか。

トム…（胸を張る）Oh yeah！そして君が、  
僕の新しいチャレンジャーだね！

鬼丸…くだらんフレーバーで騒ぐのは今日で終わりだ。和菓子は伝統が命！それを冒瀆するような存在は消えてもらう。

魚住…（動揺）え、ええ！？

（鬼丸の店では、「極上たい焼き」なるものを売り出していた。粒あんの上品な甘さに、高級バターを合わせた贅沢な一品）

客♀… えっ…めっちゃ美味しい！

客♂… これは本物のたい焼きだ…！

（客足が『和風スイーツ 龍』へ流れてしまおう）

トム…（悔しそうに）くそお…やるな、  
鬼丸！

魚住…（焦る）どうしましょう！？

トム…（にやりと笑い）…やるしかない  
だろう、新作で勝負だ！

## 第五幕…最後の勝負

場面…究極のたい焼き開発

（トムは徹夜で試作を続ける。生地、具材、焼き加減…すべてのバランスを完璧に調整する）

魚住…（半分寝ながら）…いったい、何を作るんですか。

トム…（目を輝かせ）最強のたい焼き、その名も…『プレミアム栗きんとんバターたい焼き』！

（栗きんとんに、高級フランス産バターと、秘伝のカラメルソースを加えた特別

仕様。口に入れた瞬間、濃厚な甘さと香ばしさが広がる)

魚住… (試食) ……なにこれ……天才!?

(そして、決戦の日が訪れる)

場面♪ ラストバトル! たい焼き対決!

(『たい焼きトム』vs『和風スイーツ 龍』の直接対決。審査員は町の人々)

(鬼丸の「極上たい焼き」は、品のある甘さと伝統を重視した逸品)

(対するトムの「プレミアム栗きんとんバターたい焼き」は、甘さの中に深いコクと香ばしさがあり、食べた瞬間に幸せが広がる)

(客たちの反応が分かれる中、ついに投票の時)

司会者… 勝者は… 『たい焼きトム』!!

（大歓声が沸き起こる！）

鬼丸…（呆然）バ…バカな…！

トム…（拳を突き上げ）Yes! This is フ

アニー！たい焼きパワーだ！！

（鬼丸は悔しそうに店を畳む。一方、『たい焼きトム』はさらなる人気を博し、新たな挑戦へと続く…）

終幕